

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科				
科目名称	卒業論文						授業形態	実験	
科目コード	270100	単位数	6単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	矢野原 泰士							ICT活用	○
授業概要	<p>本授業の目的は、食品分野における課題を見つけ、実験研究を行ない、その結果を卒業論文として、まとめる力をつけることです【専門力の育成】。</p> <p>主な研究テーマは、企業や消費者のニーズを基にした、地域特産品を活用した食品の開発などです。初めに、指導教官との話し合いで、研究テーマを決定し、関連する文献や書籍から情報を収集するとともに、教員の指導のもとで実験研究を進めます。そして、研究により得られた成果を卒業論文としてまとめます【専門力の育成】。</p>								
関連する科目	事前に「食資源利用学」、「食品流通・消費論」、「食品保蔵学」、「食品の官能評価・鑑別論」を受講しておくことが望まれます。								
授業の進め方と方法	最初に指導教官との話し合いで、研究テーマを決定します。そして、関連する文献や書籍から情報を収集します【知識・理解の獲得】。教員の指導のもとで実験研究を進め、研究により得られた成果を卒業論文としてまとめます【専門力の育成】。								
授業計画【第1回】	研究テーマの決定 前年度の卒業研究課題の引き継ぎ等を行います。								
授業計画【第2回】	文献検索①								
授業計画【第3回】	文献検索②								
授業計画【第4回】	文献検索③								
授業計画【第5回】	日本語論文、英語論文の読み方①								
授業計画【第6回】	日本語論文、英語論文の読み方②								
授業計画【第7回】	日本語論文、英語論文の読み方③								
授業計画【第8回】	論文の書き方① (卒業研究に関連する文献の検索や卒業論文の書き方について学びます)								
授業計画【第9回】	論文の書き方② (卒業研究に関連する文献の検索や卒業論文の書き方について学びます)								
授業計画【第10回】	論文の書き方③ (卒業研究に関連する文献の検索や卒業論文の書き方について学びます)								

授業計画 【第11回】	実験研究の遂行①
授業計画 【第12回】	実験研究の遂行②
授業計画 【第13回】	実験研究の遂行③
授業計画 【第14回】	実験研究の遂行④
授業計画 【第15回】	実験研究の遂行⑤
授業計画 【第16回】	実験研究の遂行⑥
授業計画 【第17回】	実験研究の遂行⑦
授業計画 【第18回】	実験研究の遂行⑧
授業計画 【第19回】	実験研究の遂行⑨
授業計画 【第20回】	実験研究の遂行⑩
授業計画 【第21回】	実験研究の遂行⑪
授業計画 【第22回】	実験研究の遂行⑫
授業計画 【第23回】	実験研究の遂行⑬
授業計画 【第24回】	実験研究の遂行⑭
授業計画 【第25回】	実験研究の遂行⑮
授業計画 【第26回】	実験研究の遂行⑯
授業計画 【第27回】	実験研究の遂行⑰

授業計画 【第28回】	実験研究の遂行⑩
授業計画 【第29回】	実験研究の遂行⑪
授業計画 【第30回】	実験研究の遂行⑫
授業計画 【第31回】	実験研究の遂行⑬
授業計画 【第32回】	実験研究の遂行⑭
授業計画 【第33回】	実験研究の遂行⑮
授業計画 【第34回】	実験研究の遂行⑯
授業計画 【第35回】	実験研究の遂行⑰
授業計画 【第36回】	実験研究の遂行⑱
授業計画 【第37回】	実験研究の遂行⑲
授業計画 【第38回】	実験研究の遂行⑳
授業計画 【第39回】	実験研究の遂行㉑
授業計画 【第40回】	実験研究の遂行㉒
授業計画 【第41回】	実験研究の進捗状況の報告①
授業計画 【第42回】	実験研究の進捗状況の報告②
授業計画 【第43回】	実験研究の進捗状況の報告③
授業計画 【第44回】	実験研究の進捗状況の報告④

授業計画 【第45回】	実験研究の進捗状況の報告⑤
授業計画 【第46回】	実験結果の考察および追加実験①
授業計画 【第47回】	実験結果の考察および追加実験②
授業計画 【第48回】	実験結果の考察および追加実験③
授業計画 【第49回】	実験結果の考察および追加実験④
授業計画 【第50回】	実験結果の考察および追加実験⑤
授業計画 【第51回】	研究成果のまとめ①
授業計画 【第52回】	研究成果のまとめ②
授業計画 【第53回】	研究成果のまとめ③
授業計画 【第54回】	研究成果のまとめ④
授業計画 【第55回】	研究成果のまとめ⑤
授業計画 【第56回】	卒業論文の作成①
授業計画 【第57回】	卒業論文の作成②
授業計画 【第58回】	卒業論文の作成③
授業計画 【第59回】	卒業論文の作成④
授業計画 【第60回】	卒業論文の作成⑤

授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 論理的な思考、問題解決能力のトレーニングを行う【知識・理解の獲得】。 2. 基本的な研究（実験）手法、優れた文章の書き方、プレゼンテーション法を修得する【専門力の育成】。
学位授与の方針（DP）との関連	<ol style="list-style-type: none"> 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	研究テーマに関連する文献等を調査し、情報収集に努めてください。
授業時間外学習【復習】	得られた実験データに対する考察を行ってください。
課題に対するフィードバック	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゼミ発表時に、改善点などについて指導します。 2. 卒業論文の作成時に、段階的に評価をして、修正点などについて指導します。
評価方法・基準	<p>以下の項目に基づいて評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 卒業研究に取り組む姿勢（30点） 2) 卒業論文内容（60点） 3) プレゼンテーション（10点）。
テキスト	指定しない
参考書	必要に応じて指示します。
備考	